

## 年間第20主日の説教

金 大烈 神父 2011年8月14日(日)

### 《聖母の被昇天 ～条件なしに幸せになりましょう～》

私がお話したいマリア様の話は、今日配られた『アニュス』の1ページに書いてあります。マリア様に対する話の中で、少なくとも覚えなくてはいけない内容を4つの観点で書いてみましたので、後で読んでください。

今日の福音(ルカ 1:39-56)の中で、マリア様が『マリア賛歌』という歌を歌いました。その中で、皆様と一緒に考えてみたいのは、「今から後、いつの世の人もわたしを幸いな者と言うでしょう。」という言葉です。今考えてみたら、その通りになりましたね。私たちは、「アベマリア 恵みに満ちた方」と祈っています。この祈りが改定される前は「恵みあふれる聖マリア」という言葉でした。マリア様を母として受け入れている人々は、全世界のどこでも「恵みに満ちた方」と祈っています。

私たちの母であるマリア様が幸せならば、

**「私達も幸せにならなければいけません。」**

皆様は幸せでしょうか？

私は、手紙やいろいろな文章に、よくこのように書きます。

**「条件なしに幸せになってください。」**

無条件に幸せになってください。私たち信仰者にとって、幸せというものは条件の問題ではありません。ご自分がどういう条件をつけて幸せを求めているのか、よく黙想してみてください。

本当は、幸せになるのに条件は要らないのです。必要な条件は次のただ一つだけなのです。

**「そのためには、神様のみ旨に留まり、従わなくてはなりません。」**

大事な言葉ですから、これだけは覚えましょう。

神様のみ旨に従って、条件なしに幸せになってください。これは、神様が私たちに与えてくださった『この世を生きる意味』です。私たちは条件なしに幸せにならなければいけないのです。だから、幸せになりましょう。

そして、もう一つのお話です。

今日は、かごの中に私たちの先祖や亡くなられた方の名前を書いた紙が入っています。亡くなった方を思い出しながら、心をこめてこのミサを捧げましょう。

ありがとうございました。